



第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例 会 場】 要害クラブ TEL (0294) 36-2020
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
 TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin
週報 No.31

■会 長 弓 野 博 司 ■副 会 長 荒 川 浩 信
 ■幹 事 川 村 昌 弘 ■会 報 委 員 池 澤 健

本日の例会：令和 3 年 5 月 18 日（火） 【プログラム】卓話 / SAA

次 回 例 会：令和 3 年 5 月 25 日（火） 【プログラム】卓話 / クラブ会報・IT

例会報告

5 月 11 日（火）12:00 開会
進行：朝日会員



会長の時間

弓野会長

会長の時間をいただきます。

私の任期もあと 2 ヶ月となりました。非常に一抹の寂しさを覚えているところです。次年度は、荒川エレクトです。しっかりタスキをつなぐことができるよう願っています。

今日は、常陸フロッグス加藤様 菅原様、県北 RAC 河原会長、米山奨学生 趙さん、ようこそお越しくださいました。卓話を楽しみにしています。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。

◇ この度は私の好きな黄色のお花が沢山ある花籠が届きました。とても嬉しく感じました。私共も結婚 57 年になりました。いつも祝って頂きまして有難うございます。宜しく願いいたします。(FAX にて) 宮本尚彦



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 30,000 円

累計額 929,600 円



出席報告

小笠原委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
29 名	19 名	10 名	73.08%	7 名	100%	7 名



ニコニコ BOX

小笠原委員長

◇ よろしくお願ひ致します。

弓野会長・星 勝治・石川國博・小笠原邦浩・山本忠安・木本貴一・千葉隆一・千葉省三・石川 悟・赤津幸作・荒川浩信・須田 聡・池澤 健・佐藤信彦・朝日正道・塩谷和宏・川崎健輔

◇ 青少年奉仕卓話よろしくお願ひいたします。高島章行

◇ 今日卓話よろしくお願ひします。小野瀬裕



委員会報告

雑誌・広報委員会

池澤委員長

- 今月の「ロータリーの友」読みどころ。
左 24 ページ、「ロータリーの原点は親睦」という記事があります。親睦を深め” 楽しく” ロータリー活動をということです。同感です。
右 17 ページ、結城 RC の記事です。地元小学校卒業生寄贈のランドセルをタイに送る活動について、学生が「今の私にできること」という作文を書き、賞をいただいたそうです。素晴らしい文章です。ぜひご覧ください。



プログラム

米山奨学生 趙一さんに奨学金授与





- 今年度は青少年奉仕委員会としての活動はあまり出来ていません。
- 県北 RAC の例会が 4 月から再開されましたので、そちらに出席しています。
- それでは皆さん卓話よろしくお願いたします。



- こんにちは、河原です。活動報告を行います。
- 4 月から例会を再開しました。今後 3 名入会予定ですので、計 6 名になります。人数が倍になりますので、幅広い活動ができればと思っています。
- 地区行事はオンライン開催が多かったですが、いろいろ参加させていただきました。
- ありがとうございます。



- 本日はお招きいただきありがとうございます。
- 常陸フロッグスは、起業家育成プロジェクトです。高校生や大学生にいろいろな経験をさせ、自分が何をやりたいのか考えさせ、スキルアップをはかって

いく事業です。

- 皆様にフロッグスを知っていただき、ご支援いただければうれしいと思います。
- どうぞよろしくお願いたします。

- 私は、フロッグスの他、教育・人材育成が主の仕事です。茨城移住計画の代表もしています。
- フロッグスは「カエル」で、井の中の蛙になるなということの意味しています。
- 世界各地で活躍する人たちとコミュニケーションできる約 1 ヶ月のグローバル研修を中心とした約半年間の高度なプログラムを経験し、世界レベルでより良い未来を作っていくというビジョンを持っています。
- 地元企業様にも多数スポンサーとなっていただいています。
- 今期は第 3 期生になりますが、6 月から説明会を開催し、選考していきます。すでに募集が来ています。
- プログラムは大きく分けると、
 - (1) 社会課題を見つける力を身につける
 - (2) 見つけた課題を具体的にメンターと共に考える
 - (3) 英会話研修
 - (4) 発表する（アウトプットが多いことが特徴）となります。
- アントレプレナーシップ（企業家精神）を身に付けたハイブリッドイノベーター（理系文系の垣根を超えて「創造的思考力」と「論理的思考力」を併せ持ち、課題解決できる人財）型の人材育成を目的としています。
- プログラミングができるデザイナーなど、自分のいいとこ取りが出来て、最終的にキャリアを決めるというのをスタンダードにしていきたいです。
- 「自分は何ができるのか」「自分は何者か」、自分を向き合える人材を育てていきます。
- OB・OG には、独自のサービスを提供する会社を営んでいる者もいます。
- 今後は、官民学が連携し、地域全体が主語となるプログラムにしていきたいと思います。
- どうぞ常陸フロッグスの活動にご支援ご協賛いただけますようお願いいたします。
- ご清聴ありがとうございました。

会長の点鐘をもって閉会。